

は
ち
み

<https://hacchi.jp>

vol.40

このまちがもっと、このまちらしく輝くためのソウゾウ開化…
「はっち」が贈る、おいしい情報。

はっちのおでかけワークショップ
演劇・ダンスのアウトリーチに行ってきました

観に行こう!使ってみよう!パフォーマンス劇場
市内のホール、ライブハウスを紹介

暮らし学アカデミー、こどもはっち、八戸まちの人
暮らし学アカデミーレポート、転勤ママひろば、まちで頑張るあの人

自由に表現してみよう！

はっちのおでかけワークショップ

演劇・ダンス アウトリーチ

6月

講師

劇団 鳥と舟

東京で活動中の劇団。はっちは、不治の病と言われた未知の風土病を115年かけて撲滅した人々の戦いを描いた物語を熱演。



学院祭で発表する作品にアドバイスをもらいました



八戸聖ウルスラ学院
演劇部さんにおでかけ！

発声方法をチェック

あ



遠くにいる人を意識してお腹から前に声を出そう！

表現を豊かにしたい

相手がどちらに動くのか、
身体や目を見て感じてみよう

相手の気持ちを感じながら
落とさないように…落とさないように…



YES

No!

同じ単語を、強弱や声色を変化させて
発してみると、表現の違いがわかりやすいよ！

アンケートより

- 相手への気持ちの伝え方、相手と気持ちを合わせる大切さを学びました。動きの癖を直すために、細かい部分まで徹底して練習していると知り、実際にやってみようと思いました。
- ワークショップをして、ますます演劇が好きになりました！
- 癖の直し方や表情の作り方など勉強になることがたくさんありました。1つの言葉でも声の出し方が全く違い、とても参考になりました。

8月

ダンスってなんだろう！?

ウォーミングアップ

講師

ダンスカンパニー
デペイズマン

東京と和歌山を拠点に活動するダンスカンパニー。はっちは、ゲーテ著の「ファウスト」の戯曲をモチーフにした舞踊劇を披露。



01 | リズム遊び

まずはゲーム感覚でリズムに乗って
身体を動かしてみよう！歩いたり、
止まったり、寝転んでみたり。



02 | マネっこしてみる

講師やお友達の動きを真似してみよう！



創作して発表してみよう！

課題

下長小学校
『自分の名前』ダンス

身体のいろんな部位を使って、自分の名前を
書いてみよう！世界に1つだけの名前ダンス
ができ上がりました。



足で！

頭で！

お尻で！

肘で！

課題

豊崎中学校（豊崎小学校の6年生も特別参加）
『学校でしていること』ダンス

普段の学校生活でしている動きをダンスにして
みる課題。何気ない日常の動きも、リズムに乗
せるだけで一気にダンスに大変身！

こんな動きをダンスにしました

登校 / 授業 / あいさつ / 階段
給食 / 鬼ごっこ / 農園作業
なわとび / おしゃべり / 放送
掃除

考えた動きにリズムを付けてこう！



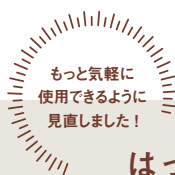
「学校でしていることダンス」の超大
作ができ上がりました！

農園作業の動きをダンスにすると、こんな感じかな？



表現者と
同じ空間を共有する

光と音に包まれた
非日常空間へ



もっと気軽に
使用できるように
見直しました！

はっちシアター2の使用ルールが変わりました

1

貸出受付開始日の変更

※実演芸術での使用の場合は優先的に10か月前から予約できます。それ以外の場合は6か月前からの予約です。

2

物品販売を伴う際の
使用料の見直し

シアター2の外で実演芸術に関する物販を行う場合は、その利用面積のみ営業・販売・宣伝扱いとします。

3

設備器具の
セット料金の見直し

ステージや客席の隣壇、音響、照明などを
お得な料金で使えるセット料金を中規模、
大規模の2パターンで用意しています。

4

実演芸術の練習で
使用する際の駐車場利用の見直し

シアター2での実演芸術で、公演日の2週間前の期間に練習ではっちを使用する際は
駐車場を3台以上利用可能になりました。

※実演芸術：実演により表現される音楽、舞踊、演劇、伝統芸能、演芸その他芸術及び芸能。

詳しくはウェブを
ご覧ください





ROXX



中心街近くの住宅街にある飲食ビル内のライブハウス。1989年に前身である「Jammin」というライブハウスを買い取り、バンド好きの仲間で始めたライブハウスです。店主はYUKIさん。33年続く、八戸では一番古いライブハウス。客席との距離がとて近く、ダイレクトに音が届きます。ライブのない日もカフェ営業をしていて、とても居心地のよいカフェ空間です。



YUKIさん

あなたのやりたい♪やってみたいこと
全力応援します!音楽、映像、DJイ
ベントなどなど。何でもご相談ください!

ROXX

八戸市類家堤端 84 デンデンビル 2F
0178-46-1889
定員: 約 80 人
定休日: 月・火曜日
カフェ営業: 水・木・金曜日 18:00-23:00



八戸市南郷文化ホール



八戸市南郷文化ホール
八戸市南郷大字市野沢字中野沢 24-1
0178-60-8080
休館日: 月曜日 総席数: 450 席

クラシックコンサート、伝統芸
能、映画など幅広く活用され
ている多目的ホールです。練
習を目的とした料金設定もあ
るのが魅力的です。

観に行こう!

使ってみよう!

パフォーマンス 劇場

音楽、演劇、ダンスなどのパフォーマンス活動で使用できる
市内の劇場を集めました。実施される催しをチェックして
観に行ってみよう!発表の場としてもぜひ使っ
てみてくださいね。

FOR ME



八戸でおなじみのCDショップ「フォーユー」が
運営するライブハウス。2017年にできた新しい
ライブハウスです。

FOR ME

八戸市長横町12 ゆりの木ビル B2
0178-20-3766 (フォーユー八食店)
定員: 約 150 人
※ライブのない日はお休みです



スペースベン

芝居好きのオーナー・ベンさんが稽古場として1989年にスタートさせ
たのが始まり。1994年から本格的に小劇場として公演が行われ、芝居・
ダンスなどの公演が行われています。全国小劇場ネットワークにも加
入しているので、ツアーとして県外の劇団がこちらをすることも増えて
きました。多目的フリースペースとして芝居のほか、ライブ・ダンス等、
ジャンルにとらわれず、ご利用いただけます。舞台監督・音響照明・
制作などのスタッフの活動に関する支援も行っていますよ。



やってみたい!の気持ちに応え
られるようにサポートします!



ベンさん

スペースベン

八戸市柏崎 1-11-8
080-6025-0990
定休日: 不定休 総席数: 約 60 席



デーリー東北ホール



新聞の印刷機の工場跡地に建設
されたホールで、13mの吹き抜けが
特徴です。ピアノもあり、音楽イ
ベントや展示会などにも使えます。

デーリー東北ホール

八戸市城下一丁目3-12
0178-80-7299
総席数: 約 120 席



POWER STATION A7



六日町の飲食店が多く入るビルの
中にあるライブハウス。アップライト
ピアノもあり、いろいろなジャンルの
ライブやイベントが開催されます。

POWER STATION A7

八戸市六日町12 大松ビル 4F
0178-72-3773 定員: 約 50 人

※席数や定員数はコロナ以前の通常の場合の最大数です

「はっちパフォーマーバンク」は、初心者からプロまで八戸ゆ
かりのパフォーマーへ発表の場所を設けて活動を応援する
プロジェクトです。登録パフォーマーには、「ストリートライブinはっち」への出演を
オファーします。詳しい募集要項はウェブ
をご覧ください。



はっち音のスタジオ



八戸市三日町 11-1 3F
0178-22-8228

サウンドクリエイト



八戸市沼館 3-3-10
0178-45-7021

グルーヴン楽器



八戸市内丸 1-2-17
0178-22-1065

はっちレジデンス



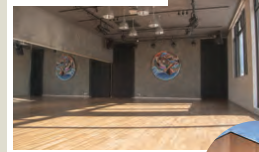
八戸市三日町 11-1 5F
0178-22-8228

Serendipity



八戸市小中野 8-2-14
0178-44-0726

Studio 5MaLu2



八戸市田向2丁目14-10 2F
0178-51-6072

こんなところで
練習しています!
貸しスタジオ
情報

こどもはっち

kodomo hacchi

こどもはっちで毎月1回開かれる、転勤ママや県外出身ママを対象としたサークルにお邪魔しました！



土岐 翠さん
松斗くん(4か月)

埼玉から来て 3 年です。出産した時に病院でいただいたパンフレットで知って参加してみました。子どもが同じ年頃だといろいろ話がしやすくて楽しいです。

春に大阪から転入したばかりです。初めての食べ物もいろいろ試したりしています。なかなか友達とまではいかないけれど、同じ年頃の子どものいる人とお話ができるだけでも、ほっとします。



戸塚 早貴さん
椿くん(7か月)



こどもはっち
平間さん

昔は単身赴任のパパが多かったのですが、新幹線が開通し、他県とのアクセスが良くなったことで、家族連れで赴任する方が増えているように思います。引っ越しの下見の時にこどもはっちにも下見に来る方がいるんですよ。タクシーの運転手さんにすすめられたから、って(笑)。不安はなるべく取り除いてあげたいし、まずは地域に馴染むきっかけ作りです。いい印象を持ってくれたら次の赴任地で八戸のPRをしてくれるかもしれないです。

ほかにも、「にここ広場(12か月まで)」「どんぐりサークル(1歳～就学前)」などお子さんの年齢に応じたサークルがあります。同じ年頃の子どもを持つママ同士が、悩みを共有したり子育てに関するアイデアを出し合ったりして、交流を深めています。ぜひご参加ください！

こどもはっち
① 9:30～16:30
休 毎月第2火曜日(祝日の場合その翌日) 年末年始
② 100円(未就学児は無料) ☎0178-22-5822
③ https://kodomohacchi.net

好評です！マチニワイイベント支援事業



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、休業や事業の縮小を余儀なくされ、落ち込んだ観光・飲食業等の需要回復のため、八戸市ではマチニワイイベント支援事業に取り組んでいます。市内の事業者に向け、マチニワでイベントを開催する際の、施設使用料と設備器具使用料の全額を免除するという、思い切った施策です。「飲食・物販を主にする」「コロナウイルス感染対策を講じる」など、いくつかの条件つきですが、とても好評で次々と応募がありました。

の、施設使用料と設備器具使用料の全額を免除するという、思い切った施策です。「飲食・物販を主にする」「コロナウイルス感染対策を講じる」など、いくつかの条件つきですが、とても好評で次々と応募がありました。

利用者の声

ダイニングバー「FLAT」
マスター 吉田さん

「かつてに八戸七夕夏祭り」を開催しました

イベントは成功でした！来場したお客様やステージイベントの出演者から「またやってください」という声が多く寄せられていることが、何より嬉しいです。使用料がかからない分、出店した方も十分な成果が得られたようです。



受付中

マチニワイイベント支援事業の対象イベントは受付継続中です。
● 対象期間：2023年3月31日(金)まで実施するイベント
詳しい実施要項はマチニワウェブページをご覧ください。



はっちでは、2021 年度より「暮らしをちょっとゆたかに」をコンセプトに、私たちの日々の「暮らし」について考える「暮らし学アカデミー」を開始しました。

日々の生活に関わる事柄に改めて目を向けることで、より生き生きと豊かな毎日を送れるのではと考え、その年に合わせたテーマを設け、実際に体験しながら学んでいます。

academy of life



2022 年度は「楽しむおうちこと」「アウトドアのココロエ」「人と〇〇と地球」「八戸を知ろう」の4つのテーマで勉強中です。



5月

しつもん メンタルトレーニング

「子どものやる気を引き出す」をテーマに、創造力や可能性を引き出す声かけ、接し方のヒントを学びました。

- 家庭や職場での声のかけ方に活かしていきたい内容でした。
- 質問に関する答えを考えることで、自分のことを知り、声に出して発表することで、相手のことを知って、さらに考えることが深まるということを知りました。

7月

カヤックインストラクターが 教える 八戸の自然と SDGs



種差・蕪島など八戸の自然の素材を活かすアウトドアの楽しみ方と環境問題について学びました。

- ボートとカヤックの違いが分かりました。
- サップ体験をしてみたいくなりました。

9月

私たちの暮らしと メタバースと NFT ～もうひとつの世界～



仮想空間や私たちの生活に今後どう関わってくるのか、今後の生活の場になる「もうひとつの世界」について学びました。

5月

すずきまどか先生の eco 実験 パフォーマンスショー



「環境を守る＝地球温暖化をストップさせよう!」をテーマにした実験クイズショーを通して温暖化について学びました。

- 《参加者アンケートより》
- 実験やクイズなどを交えてのお話だったので楽しみながら学ぶことができました。
 - 親子で楽しめる内容でした。家に戻ってからの親子の会話のネタになりました！

6月

虎舞について学ぼう



八戸三社大祭の虎舞やその歴史、全国の虎舞について学びました。

- 地元虎舞、全国虎舞から盛岡城の虎舞の話、三浦哲郎の本酔虎出伝まで深く広く充実した内容で良かったです。
- なんとなく見ていた虎舞について深く知ることができて「お祭りロス」になりました。

8月

山車の制作者に お話を聞いてみよう



マチニワに展示した八戸三社大祭の山車を見ながら、制作した方にお話を聞きました。

- 間近で見たり触れたりすることができてすごく良かったです。実際に乗って運転席を見ることができたのが一番印象的でした。
- 山車装飾、物語のゆかり、山車の構造の技術など丁寧に説明してくださり良く分かりました。ますます興味が湧きました。

10月以降のスケジュールはこちら。ぜひ一緒に学んでみましょう！

2022年度 下半期 開催 スケ ジュ ール	10月	《特別企画》大人に教えてみたいこと ①韓国文化 ②家庭の味
	11月	省エネ・節電を学ぼう
	1月	えんぷりを知ろう あの方にお話をお聞きしよう
	1月	知って得する「お洗濯のコツ」
	2月	免疫力アップ！ウイルスに負けない野菜のすすめ♪
	3月	快眠！健康！リフレッシュ！睡眠の質を上げて毎日を快適に♪



FRINGE EAST
八戸市廿六日町 60-2
① 11:00 ~ 20:00
② 水曜日・木曜日
☎ 0178-72-5630
✉ @fringeeast



廿六日町の一角に白い外壁が印象的なセレクトショップ「フリンジ・イースト」があります。この地で18年続くアパレルショップです。今回は店長の岡沼豊さん、スタッフの水上雄介さんにお話をうかがいました。

フリンジでは30以上のブランドを取り扱っていて、八戸市外からのお客様も多いそうです。本店は弘前市にある「シエント」というショップで、系列店は県内に全部で7店舗あります。

店長の岡沼さんは八戸市出身で、関東の大学を卒業後、八戸のアパレルショップに就職しました。その後、弘前のシエントが八戸に系列店をオープンするというので、縁あって岡沼さんが八戸店の店長に。なぜアパレルの道へ？と聞くと、「楽しそう

だったから」とのこと。水上さんは元々、弘前のシエントのお客様でした。高校生の時にシエントのスタッフと関わるうちに「こんな大人の人たちと肩を並べたい」という思いを持つように。その後、八戸にオープンしたフリンジで働き始め、現在に至ります。

お二人が長くフリンジを営業する中で特にこだわっているのは、服の仕入れです。各ブランドの展示会に赴き、約半年先に店頭に出る洋服を受注するのですが、最近はお店の売上を記録したデータを基に受注するショップが多い中、フリンジではお客様一人一人をイメージしながら、好みや個性を考え受注しているそうです。今いるお客様に必要なものを考える、よりパーソナルなスタンスがフリンジが長年愛される理由のひとつかもしれません。

数年前と違い、ファッションの情報は雑誌からスマホへ移り、アパレル業界の置かれる状況も日々変化してきました。インターネットの情報のみで買い物をする人が増えたことで、ス

タッフとお客様さんとの距離感が遠くなった、とお二人は話します。今の時代だからこそ、インターネットの情報だけではなく、自分たちの情報発信してお客さんにアドバイスしていきたい」と岡沼さん。

お客様と会話のキャッチボールをしながら和気あいあいと接客したい岡沼さん（むしる服の話はあまりしないそうです）と、一方、お客様へ服の定価以上の付加価値をつけるためのアドバイスを深く考えるなど、服や接客に関してとてもストイックな水上さん。接客スタイルや性格が正反対のお二人が協力し合いながらプラスの化学反応から生まれる空間がとても刺激的で素敵なショップです。ぜひお店に足を運んでみてください。



今日も
中心街で頑張る
あのひと

File.7

MIZUGAMI
Yusuke

OKANUMA
Yutaka



FRINGE EAST

岡沼 豊さん
水上 雄介さん

street information まちなか情報

■マチニワ横の空き地がイベントスペースに

2022年10月、マチニワ横の空き地が、電気・水道などのインフラを整備した「ジャリニワ」として生まれ変わります。

ジャリニワを運営しているのは、キャンピングカーのレンタル事業を行う「ハチカラツクル株式会社」。事業を知ってもらいながら楽しめるスペース作りを土地のオーナーさんに提案したところ快諾をいただき、整備を進めています。イベントスペースだけではなく、八戸市の中心街で快適に安心して車中泊ができる「RVパーク」施設も今後開設予定です。

キッチンカーの出店のほか、フードブースや子ども向け縁日・音楽などでお祭り気分が味わえるイベントなど、5月からプレイベントが続き開催されています。

ジャリニワにキャンピングカーを停めて、中心街で飲んで寝て、起きたら朝風呂に行き、朝市へ。まさに八戸の中心街にぴったりのシチュエーションで、イベントはもちろんですが、車で街にお出かけしてみませんか。



ハチカラツクル株式会社
【代表・立場】090-5597-4532

はっち topic はっちのおすすめ情報

■「コミュニティカフェ」の出店者募集が始まります

はっち1階カフェスペースを活用した、地域の交流拠点となるような「コミュニティカフェ」の出店者募集が11月から始まる予定です。

飲食を提供するという機能に加え、誰もがふらっと立ち寄れて、居心地の良い空間を楽しめるまちの居場所・人々の出会い・交流・地域活動やまちづくりにつながることもできるコミュニティカフェを目指します。

全国的事例や経営などについて9月から勉強会を開催し、3回目となる10月には、コミュニティカフェが果たす地域のつながりについて学びます。

勉強会に参加された方もそうでない方も、はっちでカフェを通じた新しい交流の場づくりにチャレンジしてみませんか。興味のある方は募集情報をウェブでご確認ください。



八戸ポータルミュージアム「はっち」は地域の資源を大事に想いながら新しい魅力を創り出すところ。まちづくり、文化芸術、観光、ものづくり、子育てを軸とした活動をサポートする多様な設備を備えています。

八戸ポータルミュージアム はっち

〒031-0032 青森県八戸市三日町 11-1 TEL | 0178-22-8228 FAX | 0178-22-8808
E-mail | hacchi@city.hachinohe.aomori.jp WEB | https://hacchi.jp
開館時間 | 9:00~21:00 ※こどもはっち 9:30~16:30
休館日 | 毎月第2火曜日(祝日の場合その翌日)、12月31日及び1月1日
Facebook | @hacchi8 Twitter | @hacchi_staff Instagram | @hacchi_hachinohe

【交通のご案内】

バス／八戸駅東口からバス八戸市中心街方面行き【約25分】
八戸中心街ターミナル(八日町)下車すぐ
鉄道／八戸駅からJR八戸線八戸駅下車【徒歩約10分】
航空機／三沢空港から八戸市内シャトルバス【約55分】
フェリー／八戸港フェリーターミナルから車【約15分】
車／八戸駅から車【約20分】

※一般駐車場はございません。周辺の有料駐車場をご利用ください。

はっちリレーションシッププレス【はちみつ】vol.40

発行：八戸市 まちづくり文化スポーツ部 八戸ポータルミュージアム
発行月：2022年10月 部数：12,500部 印刷経費：1部あたり29.7円

